

第3回臨時会 議案審議

3月24日に市と議会で新型コロナウイルス感染症の影響などについての意見交換会を開催しました。意見交換会での内容を踏まえ、4月24日には臨時会が開催され、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急経済対策として補正予算が提出され審議しました。

◆令和4年度高山市一般会計補正予算

(第1号)専決処分

6億8百万円

- ・プレミアム付き商品券事業(第3弾)の実施
- ・産業団体等消費活性化策支援事業
- ・雇用調整支援事業補助金の増額など



■主な質疑

問 プレミアム付き商品券事業の第1弾、第2弾では、プレミアム率が100%であったが、今回の第3弾のプレミアム率が50%となった理由は。

答 第1弾、第2弾で実施してきた時は、様々な業種に休業要請があったり、市内経済に大きな打撃があったことなどから100%としていたが、現在は、まん延防止措置期間も終了となり、市民生活や観光も徐々に回復してきていることや、ウィズコロナ社会での消費喚起なども検討した結果50%とした。

問 今回の第3弾でも市内に本社を有する事業所のみを対象とした理由は。

答 新型コロナウイルス対策には、様々な目的の補助金があり、プレミアム付き商品券事業については、市内の消費拡大や資金循環を目的としているため、市内に本社がある事業所を対象と考えている。

第4回臨時会 議案審議

5月11日に開催した臨時会では、人事院勧告に基づき、市議会議員や市特別職職員並びに職員の期末手当の支給率の改正を行うための条例改正や除雪グレーダの取得についての議案が提出され審議しました。

- ◆高山市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正
- ◆高山市特別職職員の給与に関する条例の一部改正
- ◆高山市職員の給与及び高山市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正
- ◆除雪グレーダの購入

■主な質疑

問 減額の対象となる職員の数と総額は。

答 会計年度任用職員を含め1,184人で、期末手当分として5,200万円、共済費として1,000万円の総額6,200万円の減額となる。

■議員間討議

公務員の賃金の引き下げが、民間企業の賃金の引き下げに拍車をかけるのではないかなどといった論点から議員間討議が行われました。